

フィレンツェ便り

百合通信

ゆりつうしん

25周年 記念号



あとがき



代表取締役
堂馬 一人

「百合通信」の前身である「百合」が創刊されて十数年、私は創刊時の編集に携わらせていただきました。当時の副支配人で「俳句会」創設者の木屋康光氏(故人)のご発案でした。表紙の題字はご入居者のO・T氏にお願いし、篆書で「百合」と揮毫いただいた原稿に感嘆の声を上げたのを今でも思い出します。今は後輩諸氏の素晴らしい感性で、りっぱなものになっているのを大変嬉しく、また羨ましく拝読させていただきました。ふと気がつけば私も還暦が目前に迫る年齢になりました。かつて幾人もの諸先輩が時の流れの速さを嘆くのを、若さの蒙昧から聞き流していましたが、今また同じ感慨にふける自分に気づきます。ホームは創立25周年を迎えました。植物には「節から芽が出る」ということがあるようですが、人生の苦難の節目に、新しく未来につながる目が出る…まさに人間社会にもあてはまるいい言葉だと思えます。大自然の摂理の奥深さが味わえます。皆様の温かいご支援があつて、四半世紀と言う節目を迎えることができました。心より感謝いたします。



施設長
尾谷 弘美

フィレンツェライフ青山は、今年の2月で25周年を迎えることとなりました。開設以来ご入居者、ご家族は元より多くの方々に支えられ、今日までこれだけのことになりました。今から25年前は、有料老人ホームそのものが世間に知られておらずバブル崩壊後は倒産するホームも現れ創設当時のご入居者の中には不安な時代を経験された方もおられます。時代や社会の目まぐるしい変化と共に皆様方と日々を過ごす上での私共の使命は「終の棲家として当ホームを選んで頂いた原点に思いを馳せ、ご本人やご家族の心中に寄り添い可能な限りその方らしい人生を大切にすること」と考えております。ご自分の生き方や精神に誇りを持たれた皆様に当ホームを最期のライフステージと決められた深い縁に生命の深淵ささえ感じております。これからもご入居者と共に築き上げてきましたホームの風土である「笑顔リレー」と「心の通った暮らし」をスタッフ一同のモチベーションに皆様方に満足していただけるサービスを提供してまいります。どうぞよろしく願い申し上げます。

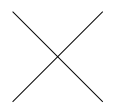
編集後記

25歳を迎えたフィレンツェライフ青山を記念して多くのご入居者から感想が寄せられました。お褒めのお言葉もいただき身の引き締まる思いでございます。様々な人生を経て終の棲家として、ここフィレンツェライフ青山に集まれた皆様の心情を受け止め、ひとつ大きな屋根の下、ご入居者の大切な家族になった思いで、一日一日を一緒に大切に過ごしてまいりたいと思っております。四半世紀を迎えたとはいえ、まだまだ改革の最中です。充実した生活を送っていただけますよう、フィレンツェライフ青山を取り巻くサポート医療機関、介護、看護、各部署が「連携」を図りより一層の精進を重ねてまいりますのでこれからもどうか宜しくお願い申し上げます。最後に、百合通信の発行にあたりご支援ご協力頂きました皆様に厚くお礼を申し上げます。編集後記とさせていただきます。

フィレンツェライフ青山
百合通信 編集担当

青山メディカルグループ 理事長

岡田 秀和



板垣 和秀

フィレンツェライフ青山 建築家



岡田 秀和
Hidekazu Okada

板垣 和秀
Kazuhide Itagaki

25th Anniversary

ルネサンスのように、
豊かな人生を興す場所
「フィレンツェ」

岡田 ずいぶん懐かしい写真が並んでるね。

板垣 イタリアに視察旅行した時のですよ。この頃から25年、本当にありがたいお付き合いをさせていただいて。

岡田 もともと僕が、青山第二病院を建てた後、次は有料老人ホームをやりたいと考えてた。それでどういふ建築にしようかと相談し

た先から、京都タワーを設計した老舗の設計事務所を紹介された。そこに板垣さんが居た、そういう出会いがあったね。

板垣 フィレンツェ、というキーワードも既に決まっていたよね。

岡田 ちょうどネーミングを考え始めた時に、テレビで「ルネサンスの聖地」としてフィレンツェが特集されているのを見たんです。高齢者のそれまでの人生からくる尊厳、もう一度豊かな人生を興す場所、そんなイメージとルネサンスが重なって、フィレンツェでいい！と。



イタリアで知り合い、
現在ロビーに飾られて
いるフィレンツェの風
景画を依頼した画家の
アトリエにて。



別の画家からは自宅に招かれ、その後も数年にわたって楽
しい交流が続いたのだとか。



「高齢者の過去と、これから。
それを考えた時に、フィレンツェという
言葉がじっくり馴染んだ」

空間のコンセプトは 本場の感覚を入れた上質空間

板垣 最初か2回目の打ち合わせで、理事長が「ところで板垣くん、フィレンツェって行ったことある？」って、おもむろに手帳を取り出して。ええっ、本場に行くの、すごい人だなと思いましたよ。

岡田 建てるなら建築家も一緒に現地に行って、本場の感覚を入れた上で設計やデザインをしてほしいと思ったから。

板垣 確かに、日本国内の老人ホームもたくさん見学したけれど、僕らがイメージする空間とは違っていましたね。階高も天井も低いし、日本のプロポーシヨンドし。でも、フィレンツェライフ青山に入居されるのはきつと、若い時に何かを極められた人。たとえばお茶の先生だったり、ビジネスオーナーだったり。そういう方々の眼にかなう、質の高い建物にしたいという思いは私も強く持っていました。

イタリアに何度も飛び、 家具や絵画を買い付けた 若き日々

岡田 イタリアには本当に何度も行ったね。まず建築のエッセンスを見て、家具を買い付けて、工場も回って。面白い出会いがいっぱいあった。

板垣 画家との出会いは忘れられないですよ。83室ある居室の1部屋それぞれに、私たちがらご入居者へのプレゼントとして絵を掛けようということになったんですよ。

岡田 そうそう、それでミケランジェロ広場で絵を売ってる絵描きさんのところへ行って、上手い人がいたら「全部買う」って(笑)。自宅のアトリエにも呼ばれたりしてね。ロビーに飾ってある、1000号のフィレンツェの風景画もそうやって知り合った画家に描いてもらった。その後も何年か交流があったなあ。

板垣 買い付けた調度品が船便で届く時も、向こうのストでオープンに間に合わないかもとか、ハラハラしましたよね。イタリアの話は尽きませんね(笑)。





「歴史に残る建物はバブル期に建てられている。本物には長く持つ、普遍的な価値があるんです」

バブル期だったからこそ
妥協なく本物の建築を
生み出せた

岡田 いま思えば、あの頃は日本がバブル期だったから思い切ったことができた。イタリアのルネサンス期に、ポツティエリやミネランジェロをパトロンとして支援したメディチ家もそうでしょ。当時はイタリアのバブル期だったから、大金を払ってでも素晴らしい芸術を生み出せと。建築も同じで、歴史に残る建物は必ず、その国のバブル期に建てられているんです。安普請で作ったものは残らない。本物には長く持つ、普遍的な価値がある。

板垣 この茶室も本物ですよ、茶道の先生が見ても違和感なく使えるはずですよ。喫茶スペースの椅子もずいぶん探し回りました。背

一番手がかかった、
それだけに愛着も
ひとしおの

フィレンツェライフ青山

板垣 本当に、いろいろあつての25年。その間に私もたくさん建物を設計しましたが、このフィレンツェライフ青山が一番思い入れのある建物なんです。

岡田 僕もそうですよ。ここが一番思い入れがある、落ち着く。ある意味、一番のドラ息子のような存在だけど、それだけ手塩にかけて育ててきた気がするんです。正直、資金もいくらかつぎ込んだことか。若かったからできたのかな、今なら怖くてできません(笑)。

板垣 ここを建ててからも、特養薬局とすごい勢いで増やしましたよね。

岡田 そうしないとここを維持できなかつた。逆に言えば、ここがやるから頑張れたんです。

板垣 まだまだ頑張っていただけない(笑)。

岡田 今からまた25年は自信ないけど、あと15年は生きたいね。ここに入ったらいけるかな(笑)。

中の姿が美しく、軽くて、安定感のある椅子を……。とにかく妥協しませんでしたね。

岡田 同じ頃に開設された老人ホームがほとんど淘汰されていく中で、フィレンツェライフ青山が25年続いているのも、そういった差でしょうね。手前味噌だけれど。



今だから言える、
オープンから数年間の
苦境と「カミカゼ」

板垣 でも、フィレンツェライフ青山が建った途端にバブルがはじけたのは参りましたよね。

岡田 キャンセルが続出したからね。今だから言えるけど、オープンして3年ぐらいは本当に辛かった。でも、入居されている方への責任がある。あの頃はなんとか資本金をやり繰りしたり、どうしようもない時期があつたね。

板垣 そこはどうやって乗り越えたんですか。


岡田 神風が吹いたのよ(笑)。介護保険制度が2000年にできたでしょ。介護保険で色々なことがまかなえるようになり、一瞬で問題が解決しました。辛抱強く続けていけば、神風が吹くんだと実感しました。



COLUMN

フィレンツェライフ青山の医療を担い続けた25年間
大谷 静男 医師

開設以来25年間、ご入居者の皆様の「健康・安心」を守り続けてくださった大谷先生が2017年12月をもって勇退されました。「青山病院で院長時代も含めると35年以上ですね。しんどいなんて考える暇もなかった。結局、走り回って忙しくしているのが、僕の人生で一番の充実なんです」と大谷先生。そんな中でも、ご入居者の声にしっかりと耳を傾けてくださいました。「先日も診察した方が『先生の顔を見たら、まだ死ぬん』とおっしゃった。ピアノを弾いたり囲碁をしたりと、医療外でもご入居者とコミュニケーションされ、誰からも慕われた大谷先生、本当にありがとうございます。最後に「健康の秘訣は、頭も身体も使うこと!」と有難いアドバイスをいただきました。



ご入居者の

声

VOICE

今日もフィレンツェライフ青山では、ご入居者の笑顔があふれています。25周年を機に、日々の暮らしへの想い、スタッフへの想いなどをお伺いしました。



VOICE 1

O様 ー ご入居23年目

今後も 時代に合った サービスに期待

25周年といえば四半世紀。その間、社会情勢は様々に変化し、われわれ高齢者の世界も広がってまいりました。そうした中で、世間のニーズも高度化してきていると思います。ここフィレンツェライフ青山におかれましても、設備やサービス、

経営状態の改善等々、様々な努力されてきたことで

しょう。私たちも、変わりゆく世間のニーズに合ったサービスが受けられることを期待して入居しています

ので、職員の皆様のたゆまぬ努力を非常にありがたく

思っております。私たちの幸せは、フィレンツェライフ

青山の発展に伴ってくるものです。これからも益々の発展をお祈りすると共に、改めて25周年を心からお祝い申し上げます。



VOICE 3

M様 ー ご入居3年目

姉が結んで くれたご縁に 心から感謝

25周年おめでとうございます。姉が22年間フィレンツェライフ青山でお世話になり、私も3年前、何の迷

いもなくここを選びました。一人暮らしの時とは異なり、不安も心配もなく、スタッフの皆さんに支えられ、折々のイベントやクラブにも参加させていただき、日々幸せを感じています。この歳になっても、絵手紙でも何でも新しいことをやるのは楽しいものです。

調子が上向きに フィレンツェライフ青山で



VOICE 2

K様 ー ご入居1年目

心も身体も調子が悪かった昨年、ここに入居しました。今年に入って調子が上向きになり、なぜだろうと考えると、やはり職員の方々のおかげだと思えます。私にとっては心療内科の先生のような存在です。今は友人もでき一緒に晩酌を楽しんでいます。25周年は皆様の精進の賜物だと思います。どうぞこれからもお身体に気をつけて、決して無理をしないという意味で、そこそこ頑張ってください。

ここが私の好きな場所



ロビー

光溢れる120帖を超えるロビーでは、くつろぎ感溢れるリビングセットをご用意。



食堂

80人が食事できるメインダイニングと、掘ごたつ式ゲストダイニングが2室あります。



ゲストルーム

ご家族の方がご宿泊にお使い頂け、ご入居者とゆったりとした時間をお過ごし頂けます。



本格和室と茶室

茶道・華道・書道など、幅広いサークル活動にお使い頂け落ち着いた雰囲気でお交流をより深めて頂けます。



ここが私の好きな場所



喫茶コーナー

サイフォンで入れた珈琲やさっぱりとしたドリンクなどをご用意しております。



浴場

広くゆったりとした大浴場と、中浴場があり、心身共にリラックスできます。

VOICE
7

K様
ご入居9年目



25周年、おめでとうございます。入居させていただいて9年、当初は正直、ここまで長く居るとは思っていませんでした。それでも人生経験豊かな先輩方と交流し、美しくい(?)職員の方々に鼻の下を長くしているうちに、「あっ」という間に9年が経ちました。これからも楽しく元気いっぱい過ごしていきたいと思っております。

気づけば 9年続く 充実の日々

VOICE
4

A様
ご入居10年目



毎朝の 「おはよう」に 支えられて

10年前、脳の病気で介護が必要だった妻とともに入居しました。男の私には不安だった妻の介護をお願いすることができ、妻と一緒に

過ごすこともでき、非常に助かりました。その妻を5年前に見送り、今は94歳になりましたが、自分でできることはやろうと自炊もしています。阿波踊りの行事では「フイレンツェ連」の会長もやらせていただきました。毎朝、誰かに「おはよう」と声をかけてもらえる、それが大切だと思っています。

これからも 規則正しく楽しい 生活を



主人との 思い出いっぱい の場所です

VOICE
8

O様
ご入居3年目

たくさんの お友達に囲まれて 幸せです

入居時は右も左もわからず不安もありましたが、職員の皆様によさしく導かれ、

ここでの暮らしに慣れていくことができました。今はたくさんのお友達にも恵まれ、日々幸せを感じております。フイレンツェライフ青山の25周年、本当におめでとうございます。これからも末長く、どうぞよろしくお願いいたします。

VOICE
6

H様 | ご入居10年目

25周年おめでとうございます。入居して10年になりますが、一番の思い出は、一緒に入居した主人と過ごした日々です。5年前から一人になりましたが、今も主人の思い出が詰まった自分の部屋にいるのが落ち着きます。仲良しのお友達と、レストランや喫茶コーナーでおしゃべりするのが楽しみです。職員さんも皆優しく、いつもありがとうございます。

VOICE
5

T様 | ご入居11年目

職員の皆様にはいつも良くしていただいて感謝しております。フイレンツェライフ青山での毎日は大体のスケジュールが決まっておりますので、規則正しい生活を送ることができますし、好きな洋裁を楽しむこともでき、何の不足もございません。カラオケやコーラスも楽しんでます。これからも身体に気をつけて、皆様と仲良く過ごしていきたいと思っております。



ここが私の好きな場所



娯楽スペース

お友達や職員と交流できる娯楽スペースは、様々なサークル活動に利用されています。



プレイルーム

機能訓練室・娯楽室としてアクティブな生活のお手伝いが出来る環境を整えています。



居室

【和室／洋室】

日当たりも風通しも良い居室を、自分らしく演出できます。

2017年の1月に夫婦で入居した時は不安でした。私は入居前、青山病院に10

ファイレンツェ
ライフ青山に来て
悩みが晴れました



年間通っており、ファイレンツェライフ青山が建つのも間近で見えていました。まさか自分がここに入るとは思いません。入った時はいろいろな問題で悩んだものです。でも今は、主人も私も、そんな日々が嘘のように晴れやかに生活しています。ありがとうございます。



VOICE 11

〇様
ご入居1年目

VOICE 12

〇様
ご入居2年目



このたびは25周年をお迎えになられ、誠にありがとうございます。いつも私たちに寄り添っていただき、暖かく見守っていただき、本当にありがとうございます。おかげさまで毎日の生活を自分なりに楽しんでおります。これからも私たちが健やかに、安心して過ごすことができますように、どうぞよろしくお願い申し上げます。

寄り添って
くださって
ありがとうございます



イベントも安心して 楽しんでいます

VOICE 9

N様
ご入居2年目

入居して2年、普段は快適な部屋でゆっくり過ごし、イベントにもほとんど参加して、充実の日々を送っています。特に「歌声サロン」が大好きで、大きな声を出すとスツとします。イベントを通じてお友達もでき、気の合う方々とおしゃべりを楽しんでいます。ここは部屋にベルがあるので、持病の喘息発作が出そうなのも素早く対処していただけるので安心です。



VOICE 10

K様
ご入居1年目

俳句や川柳、
いろいろな娯楽で
充実の日々

ここに来て最初の頃は暇を持て余していましたが、そのうち俳句や川柳、絵や漫画などを始め、今は毎日が充実しています。落語を書

くのも寝る前の楽しみです。戦争の記録や、友人たちの成功話も書きため、入居して1年余りで大きな束になりました。そんな私から、ファイレンツェライフ青山の25周年をお祝いで「謎かけ」を。ファイレンツェライフ青山とかけて、スキー場びらきとく。その心は…「しんせつ」がいっぱい！





厨房スタッフ

ご入居者に喜んでいただけるよう、四季折々の食材を中心に構成したメニューとなっております。食事から春夏秋冬を感じとっていただければ幸いです。ご入居者がいつまでも健康な生活を送っていただけるように、これからもがんばりたいと思っております。



健康管理スタッフ

看護師、介護福祉士、柔道整復師、作業療法士がご入居者の「看護」と「リハビリテーション」を担当させていただきます。ご入居者のお気持ちに寄り添い安心して過ごしていただけるよう努めてまいります。健康相談の窓口になります。どうぞお気軽にお声掛けください。



事務スタッフ

施設の運営に関わる業務や、見学をご希望されるお客様の対応、ご家族への連絡調整等、日々、皆様がお変わりなく安心してお暮しいただけますよう、各職種が連携を図り、様々な視点から皆様の日々の生活をサポートいたします。



勤続25年スタッフ

〈西出美代子・山本久美子〉

私達が入職してから25年、一旦定年を迎えましたが、今でも元気に働いております。ご入居者にはお叱りを受けたり励まされたり、色々とお話を伺い、本当に勉強になりました。また、働きやすい環境を作ってくれたフィレンツェライフ青山のためにも、これからも精一杯努めていきます。



ライフ コンシエルジュ

すみやかな対応とさりげない心配りで、ご入居者に寄り添い「個を尊重したサービス」をめざしています。フロントサービスやレストランの見守り、環境を美しく整えます。また、行事や日々のクラブ活動等を通して、ご入居者の生活が心豊かになるよう努めております。



介護スタッフ

ご入居者には「より自分らしい生活を送っていただきたい」と願い、年齢を重ねるごとに増えるご不安を少しでも和らげるようなお声を掛けさせていただきます。

フィレンツェライフ青山スタッフの

メッセージ

MESSAGE
FROM
FIRENZE LIFE AOYAMA STAFF

フィレンツェライフ青山での
快適な生活を、
これからもずっと…。
節目の年を迎え、こころ新たに、
ご入居者とご家族への
誓いの言葉をお伝えいたします。



父の最期を振り返って



愛情表現が下手だった父

会社の経営者だったS様。「家庭ではわがままな人でしたよ(笑)。父が右を向けばみんな右を向くような」とNさんが振り返られます。「いま思えば、ただ愛情表現が不器用だったんでしょいうね。父自身が不遇な育ち方をしたせいかな、家族のことは大事にしていたと思います」。一方、S様の会社の一事業を継ぎ、自分で会社を興されたHさんは「仕事にも厳しい人でしたね。僕は親父の会社に入社して、上司と部下という関係が長かったです。だから親父の様子がおかしい、認知症かも…となった時も、なかなか受け入れられなくて葛藤がありました」。



奥様とともに

O・S様

フレレンツェライフ青山で

3年半を過ごされ、

2016年4月7日に81歳で

最期を迎えられたO・S様。

ご長男のNさん、ご次男のHさん、

ご次男の奥様のIさんに

お父様のお話を伺いました。

フレレンツェ ライフ青山への信頼

S様も、ご自分の変化に不安がおりだったのでしょうか。老人ホームを見学されるようになり、奥様が気に入られたというフレレンツェライフ青山に入居を決められました。ただ、奥様は肝臓を患って入院を繰り返されてきたことから、ひとまずS様だけでご入居ということに。奥様と

離れた寂しさもあってか、S様の認知症は徐々に進行していき、最後は離れ離れになってしまったのが心残りです」とIさん。「でも、あのわがままな、身体も大きい父を、職員の皆さんがよく見てくださったなど。本当にありがたかったですね」。

大好きな奥様のもとへ

Nさんによると「母が亡くなった時も父には伝えましたが、もう理解できていませんでした」。しかし何かを感じておられたのでしょうか、その5カ月後にS様も後を追うように旅立たれました。「大好きなお母さんのところに早く行きたかったんでしょね」とIさんが言えば、「お袋は『勘弁してよ』って(笑)」とHさん。最後にNさんが「職員さんと家族、みんなで何度も話し合い、チームとして看取ることができ

たと思います。ただ、そこに親父本人が入っていたら完璧だった。本人が元気なうちに、最期をどうしたいかを話しておくことが長寿社会では重要でしょうね」と締めくくってくださいました。

人生の集大成である「最期の時」を、安心して任せただけの施設でありたい。私たちはこれから、その思いを強く持ち続け、より良い看取りが実現できるよう努めてまいります。

O・S様とのご縁に心より感謝いたします。



誕生日会で元気に歌われる岡本様



ご家族との思い出の写真



左からご次男のHさん、ご長男のNさん、ご次男の奥様のIさん

レクリエーション

年間行事報告

11/10 ミニディナーコンサート



フルーツの美しい調べとオーボエの哀愁漂う音色に皆様うっとりとお声をお聞かせいただきました。

12/16 クリスマス会

ご入居者・ボランティアの方々・職員総出で、歌や水戸黄門の寸劇、二人羽織と、見て楽しむ参加して楽しむ素晴らしい会となりました。



2・4・8・10月 お誕生日会



3カ月に一度のお誕生日会。毎回様々なボランティアの方々と共に記念日をお祝いし楽しいひと時を過ごしていただいております。

2018 1/14 新年の会

大迫力の和太鼓でお祝い致しました。今回はフィレンツェライフ青山の25周年と重なり、より一層お祝いのムードが高まりました。



11/17 秋の遠足 紀州加太で海鮮料理と 花岡青洲の里バスツアー



淡島神社を参拝後に新鮮な海の幸をいただきました。青洲の里では手術が行われていた建物などを皆様熱心に見学させていただきました。

12/22 クリスマスインナイト

毎年恒例のパーティーが催されました。1Fロビーが華やかなラウンジに様変わり。皆様、少しドレスアップされダンスを堪能されました。



4・5・10・11月 ガーデニング・ 芋の苗植え・収穫祭



青空の下、適度な運動を伴う作業で汗を流され、共同作業に会話も楽しく弾みまわりました。愛情のこもった芋の苗もすくすく育ち、大収穫でした。

2017 1/24 ニューイヤーインナイト

昨年末のクリスマスインナイトが延期になり、初めての新年パーティーとなりました。華やかな衣装でダンスを披露し、素敵な夜になりました。



6/14 春の遠足 京都銀閣寺と西陣織会館ツアー



西陣織職人技の実演や華やかな着物ショーがあり伝統美に魅了されました。銀閣寺では懐かしい思い出話に花が咲きました。

9/10 阿波踊り

25周年のお祝いに合わせ、フィレンツェのオリジナル法被も制作し、皆様と大盛り上がりとなりました。



5/15 春の遠足 オルゴールミュージアムと 六甲山ホテルランチツアー

歴史ある格調高いホテルでフランス料理を堪能。オルゴールミュージアムでは、世界最大級のダンスオルガンの音色に聞き惚れました。



8/1 PL花火鑑賞会



フィレンツェライフ青山の屋上にてPL花火の打ち上げを楽しんでいただきました。特等席からの観賞に皆様のお顔もパッと明るくなりました。

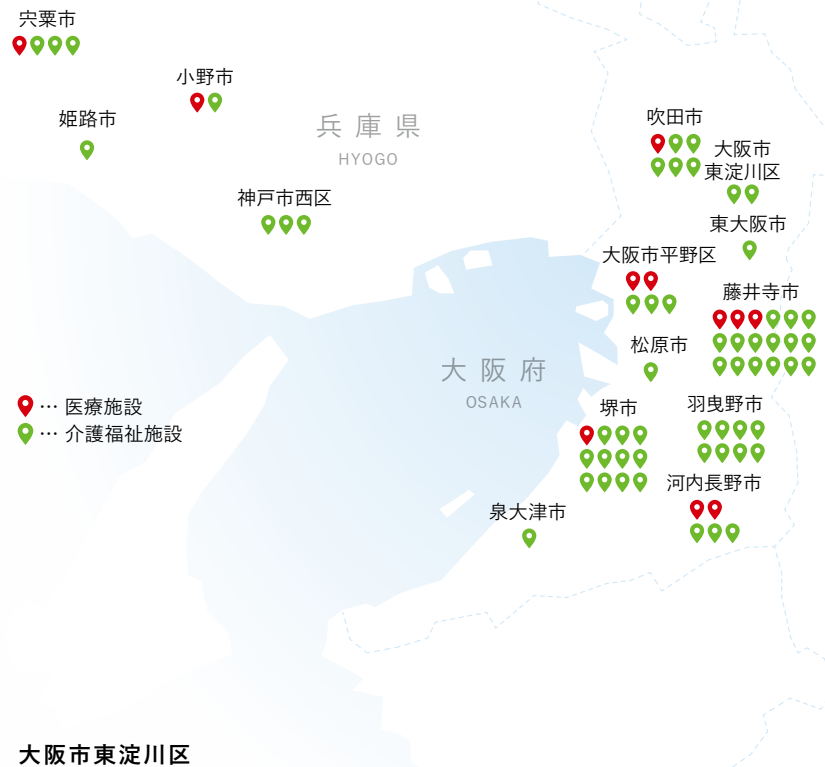
10/18 秋の遠足 ホテル鉄板焼きランチツアー

リゾートロケーションのホテルで、目の前でシェフが焼く鉄板焼きを堪能。大空の下、心からリラックスしていただきました。



青山メディカルグループ
発祥の施設「青山病院」

フィレンツェライフ青山に隣接する青山病院は、1982年に開設。青山メディカルグループの歴史はここから始まりました。開設以来、「心ふれあう良質な医療」を基本理念として病院運営を行い、フィレンツェライフ青山開設後は密接に連携を図ってきました。たとえばフィレンツェライフ青山の職員が、ご入居者の担当ドクターのPHS(院内携帯電話)に直接連絡して用件を伝えることも可能。また、青山病院の先生方がフィレンツェライフ青山の食堂を利用され、ご入居者と会話されるのも日常的な光景です。これほどまでに医療機関と密着した施設は少なく、フィレンツェライフ青山の大きな特長の一つとして、ご入居者に日々の安心をお届けしています。



大阪市東淀川区

特別養護老人ホーム
介護老人保健施設

菜乃花

— な の か —

2018年4月オープン



小野市

- 特別養護老人ホーム 粟生逢花苑

宍粟市

- 特別養護老人ホーム やまさき白寿園
- 青山ケアセンター山崎
- 特別養護老人ホーム しそうの杜



姫路市

- 特別養護老人ホーム 汐里



吹田市

- 介護老人保健施設 フェリーチェ吹田
- 特別養護老人ホーム メルヴェイユ吹田



- 青山ケアセンター吹田
- 住宅型有料老人ホーム彩心-あみ-
- 通所リハビリテーション エール吹田

神戸市西区

- 特別養護老人ホーム サンピラこうべ
- デイサービスセンターアヴィ
- 青山ケアセンター神戸西



青山メディカルグループ

施設一覧

河内長野市

- 介護老人保健施設 あかしあ
- 特別養護老人ホーム 慈恵園希望の丘
- 青山第二病院在宅サポートセンター

松原市

- 青山デイスサービス松原

堺市

- 住宅型有料老人ホーム
フローレンス泉ヶ丘



- ショートステイ フローレンス
- デイスサービス クオール
- ユニットハウス 萩原天神
- 青山デイスサービス 北余部
- ユニットハウス野尻
- 野尻通所リハビリテーション
- 青山ケアセンター堺
- 青山ケアセンター野尻
- 青山ケアセンター泉ヶ丘
- 認知症対応型通所介護 くつろぎ

東大阪市

- 特別養護老人ホーム きずり逢花苑

泉大津市

- 軽費老人ホーム 慈恵園

大阪市平野区

- 介護老人保健施設 ながよし苑



- かわなべ健康倶楽部
- 住宅型有料老人ホーム デュランタ平野

藤井寺市

- 介護付有料老人ホーム
フィレンツェライフ青山



- 介護老人保健施設ふじいでら



- 住宅型有料老人ホームViVi藤井寺
- グループホーム あおやま
- よりそいデイスサービスあおやま
- よりそいデイスサービスあおやま北條店
- あおやま通所リハビリ
- 住宅型有料老人ホーム藤ヶ丘
- 在宅複合施設ステップ
- 青山訪問看護ステーション藤井寺
- 青山Nursing care藤井寺
- 青山ケアセンター藤井寺
- 青山デイスサービス道明寺
- 住宅型有料老人ホームlaCasa青山
- デイスサービス野中

羽曳野市

- 住宅型有料老人ホーム
ユニットガーデン羽曳野
- 青山訪問看護ステーション羽曳野
- 青山Nursing care羽曳野
- 住宅型有料老人ホーム
Plage Aoyama(2018年6月オープン)
- 青山デイスサービス伊賀
- 青山ケアセンター羽曳野
- 青山ケアショップ
- 青山シニアトラベル

介護部門

藤井寺市

- 青山病院



- 田辺脳神経外科病院



- 橋塚・松井小児科

河内長野市

- 青山第二病院



- 青山クリニック

堺市

- 野尻診療所

吹田市

- メルヴェイユクリニック

大阪市平野区

- 川越診療所
- 平野青山クリニック

宍粟市

- やまさき青山クリニック

小野市

- 篠原医院

医療部門

*Happy
25th anniversary!*

